

事業 番号	事業名	事業概要		確定額 (千円)	事業区分
		事業実施により実現できた具体的効果・成果			
	事業者名	実施地等			重点等
		実施期間			
URL					
内24	理科実験野外教室	万博公園の自然の下で、子どもたち、保護者を対象に自然の不思議、面白さを体験してもらうため、理科実験工作教室を開催した。		700	公演・展示
		<p>1.多くの子どもたちに、理科実験を楽しんでもらうことができた。アンケートの集計結果に見るように、本イベントはリピーター率が高い。今回の参加者のうち、12%が前回までの理科実験野外教室の経験者であり、14%が姉妹イベントである梅田・ハービスホールでの「サイエンスフェスタ」の経験者である。このように、理科実験教室に繰り返し参加することにより、子どもたちが自然科学や技術に対する興味と関心を熟成させることができ、ひいては次世代の科学・技術の担い手を育成することにつながる。次世代育成が、本イベントの最も大きな成果であり効果である。</p> <p>2.通常の理科実験教室とは異なり、雄大な野外で子どもたちは実験を楽しむことができた。実験内容も、ものを投げたり飛ばしたり、ドラム缶をつぶしたりと、野外で行うに適するものばかりであった。科学教育ボランティア活動の中に「野外実験」というジャンルを確立したイベントであるといえよう。参加した子どもたちも、芝生広場を走り回りながら実験したことで他では得られない経験を身につけることができた。</p> <p>3.このような理科実験の取組みは、多くの科学教育ボランティアグループの手によって、全国で無数に行われており、全国的に定着した文化活動となっている。さらに、本イベントは野外実験という他の地域にはない特色を持っており、万博公園で7年間・8回継続して実施できたことによって、大阪の万博公園における地域固有の文化活動として根付きつつある。</p> <p>4.多くの子どもたちは、保護者とともに来場した。今回繰り返し広げられた実験の多くは、保護者も自らが小さい時に体験したものであり、その原理等について、保護者が直接子どもたちに話すことができるものである。本イベントによって、親子の対話が促進され、家族の一体感を増すという効果が得られた。</p> <p>5.今回、実験スタッフとして、多くの高校生、中学生が活躍した。彼らは学校の科学クラブの部員である。普段は学校で科学に親しむ彼らが、本イベントにおいては子どもたちに科学に親んでもらう側に回った。自分が学ぶだけではなく、自分より年下の者に教えることで、より深く学問を知ることができる。スタッフとして活躍した中高生たちは、自然の不思議、面白さを伝えるものとして、次世代を担う若者に成長した。</p>			
		科学の祭典実行委員会 野外実験班	【実施地等】 大阪府		
http://homepage3.nifty.com/s-danjo/yagai/					